

# 農研速報

令和8年7月7日発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

水稻の生育状況(7月6日現在、龍ヶ崎市)

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月 27 日	「あきたこまち」 出穂始め  「ふくまる SL」 減数分裂期  「コシヒカリ」 幼穂形成期	幼穂長からの 出穂期の予測  「あきたこまち」 2日遅い  「ふくまる SL」 3日遅い  「コシヒカリ」 5日遅い	<p>◇4月第6半旬～7月第1半旬の平均気温は平年差-0.5℃、日照時間は平年比91%で推移した。特に、6月第2半旬～7月第1半旬の平均気温は平年差-2.2℃、日照時間は平年比61%で推移した。</p> <p>7月6日時点の幼穂長は、「あきたこまち」で128.5mm、「ふくまる SL」で93.4mm、「コシヒカリ」で7.9mmであった。今後気温が平年並に推移した場合、幼穂長から予測される出穂期は、「あきたこまち」で7月12日頃、「ふくまる SL」で7月15日頃、「コシヒカリ」で7月24日頃である。</p> <p>「あきたこまち」は、草丈がやや低く、茎数がやや多く、葉色がやや淡い。「ふくまる SL」は、草丈が平年並、茎数が平年並、葉色が淡い。「コシヒカリ」は、草丈がやや低く、茎数が平年並、葉色が淡い。</p> <p>◆今後の栽培管理</p> <p>(1)出穂期までは各品種とも3～4日間隔で入水と自然落水を繰り返す間断かんがいを行う。出穂期以降、落水時期までは、2～3日で水がなくなる程度に入水し、自然落水後、田面が乾く前に入水する作業を継続する。</p> <p>なお、登熟期の早期落水は乳白粒や胴割粒などを発生させるため注意する。落水時期の目安は、「あきたこまち」が出穂期後25日、「コシヒカリ」が出穂期後30日である。</p> <p>(2)カメムシ類による不稔を防ぐための防除適期は出穂期～穂前期である。</p> <p>また、斑点米の発生を防ぐための防除適期は乳熟期(出穂期後10～15日頃)である。</p> <p>(3)紋枯病は、玄米千粒重や外観品質の低下を引き起こす要因となる。昨年度に発生が多かった圃場では特に注意し、発生を認めた場合は早期に防除を行う。</p>	<p>●いもち病や紋枯病が発生する圃場では、玄米千粒重や品質の低下が懸念されるため、早期に防除を行う。</p> <p>●病害虫の発生状況は、茨城県農業総合センター病害虫防除部の「病害虫発生予察情報」を参考にする。</p>

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考									
茨城県 (龍ヶ崎市)	5月7日	「コシヒカリ」 幼穂形成期  「にじのきらめき」 幼穂形成期	幼穂長からの 出穂期の予測  「コシヒカリ」 2日遅い  「にじのきらめき」 1日遅い	<p>◇5月第2半旬～7月第1半旬は、平均気温は平年差-0.6℃、日照時間は平年比 95%で推移した。特に、6月第2半旬～7月第1半旬の平均気温は平年差-2.2℃、日照時間は平年比 61%で推移した。</p> <p>7月6日時点の幼穂長は、「コシヒカリ」で 3.2mm、「にじのきらめき」で 3.0mmであった。今後気温が平年並に推移した場合、幼穂長から予測される出穂期は、「コシヒカリ」、「にじのきらめき」ともに7月 27 日頃である。</p> <p>生育について、「コシヒカリ」は、草丈が平年並、茎数が平年並、葉色がやや淡い。「にじのきらめき」は、草丈がやや低く、茎数が多く、葉色が平年並。</p> <p>◆今後の栽培管理 穂肥は幼穂長を確認し適期に行う。施用時期の目安は以下のとおり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品種</th> <th>出穂前日数</th> <th>幼穂長(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コシヒカリ</td> <td>15日ごろ</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>にじのきらめき</td> <td>20日ごろ</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	品種	出穂前日数	幼穂長(mm)	コシヒカリ	15日ごろ	30	にじのきらめき	20日ごろ	5	
品種	出穂前日数	幼穂長(mm)												
コシヒカリ	15日ごろ	30												
にじのきらめき	20日ごろ	5												

# 水 稻 の 生 育 状 況

(水田利用研究室)

表 1 4月27日移植 (龍ヶ崎市, 移植後71日, 7月6日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色 (カラスケール)			葉色 (SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	77.0	89 (86.5)	94 (81.8)	593 (474)	125 (474)	113 (524)	4.1	±0.0 (4.1)	-0.4 (4.5)	37.7	+1.3 (36.4)	-1.8 (39.5)	12.6	-0.4 (13.0)	±0.0 (12.6)
ふくまるSL	76.7	90 (85.6)	96 (80.2)	532 (478)	111 (478)	99 (537)	4.1	-0.1 (4.2)	-0.5 (4.6)	38.0	+0.4 (37.6)	-1.3 (39.3)	12.8	±0.0 (12.8)	±0.0 (12.8)
コシヒカリ	76.9	87 (88.9)	94 (81.9)	484 (431)	112 (431)	98 (496)	3.3	-0.5 (3.8)	-0.5 (3.8)	30.5	-3.6 (34.1)	-3.0 (33.5)	11.4	-0.2 (11.6)	-0.4 (11.8)

表 2 5月7日移植 (龍ヶ崎市, 移植後58日, 7月6日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色 (カラスケール)			葉色 (SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
コシヒカリ	74.7	88 (84.5)	97 (77.3)	538 (463)	116 (463)	97 (556)	3.3	-0.5 (3.8)	-0.4 (3.7)	31.7	-0.9 (32.6)	-0.8 (32.5)	10.9	-0.3 (11.2)	-0.5 (11.4)
にじのきらめき	77.5	88 (88.3)	94 (82.1)	597 (491)	122 (491)	122 (491)	4.0	-0.1 (4.1)	-0.1 (4.1)	37.0	-0.8 (37.8)	+0.4 (36.6)	11.1	-0.3 (11.4)	-0.7 (11.8)

注1) カッコ内の数値は前年または平年の実測値

注2) 栽培概要

1. 苗質: 稚苗

2. 植え付け本数: 5本/株

3. 基肥量:

あきたこまち N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O = 0.7:0.7:0.7(kg/a)

ふくまるSL N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O = 0.8:0.8:0.8(kg/a)

コシヒカリ N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O = 0.6:0.6:0.6(kg/a)

にじのきらめき N:P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>:K<sub>2</sub>O = 1.0:1.0:1.0(kg/a)

4. 追肥時期および追肥施用量

(4月27日移植) あきたこまち 6月26日 N:K<sub>2</sub>O = 0.3:0.3(kg/a)

ふくまるSL 6月29日 N:K<sub>2</sub>O = 0.4:0.4(kg/a)

5. 栽植密度(株/m<sup>2</sup>):

あきたこまち、ふくまるSL: 18.5

コシヒカリ、にじのきらめき: 15.2

6. 平年値: 令和3~令和7年の5年間の平均値

なお、にじのきらめきは令和6年から調査開始のため、  
平年値は令和6~7年の2年間の平均値。

表3 幼穂長からみた出穂期予測

移植時期	品種	調査日	主穂幼穂長		出穂期予測			出穂状況
			本年 (mm)	平年 (mm)	本年予測値 (月日)	平年値※ (月日)	平年差 (日)	
4/27移植	あきたこまち	7/6	128.5	168.8	7/12	7/10	+2	-
	ふくまるSL	7/6	93.4	146.0	7/15	7/12	+3	-
	コシヒカリ	7/6	7.9	20.7	7/24	7/19	+5	-
5/7移植	コシヒカリ	7/6	3.2	2.5	7/27	7/25	+2	-
	にじのきらめき	7/6	3.0	2.1	7/27	7/26	+1	-

注) 予測は平成16、18年度主要成果「有効積算温度と幼穂長による水稻の出穂期予測」に基づく

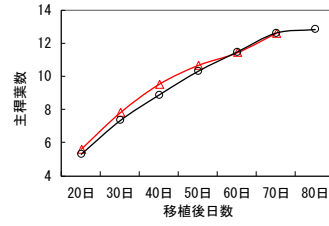
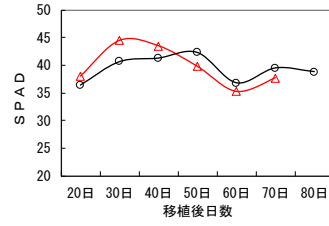
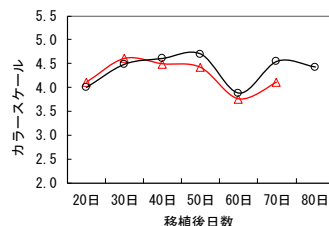
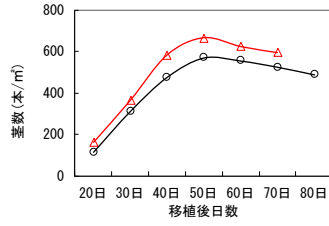
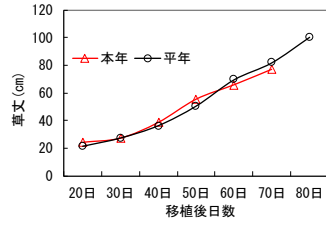
今後気温が平年並に推移した場合の予測

「ふくまるSL」は、「あきたこまち」の、「にじのきらめき」は「コシヒカリ」の出穂期予測に準じた。

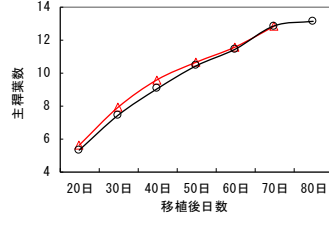
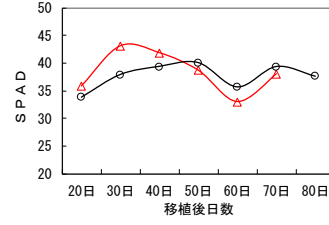
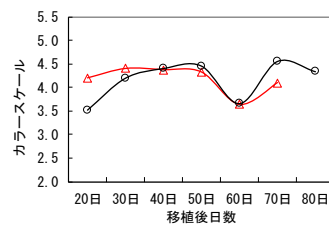
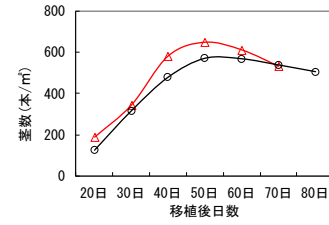
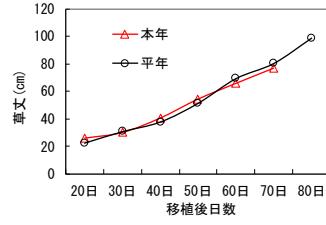
幼穂が100mm以上の場合、「幼穂長と出穂前日数（星川）」及び出穂状況に基づいて予測した。

# 令和8年の生育経過グラフ

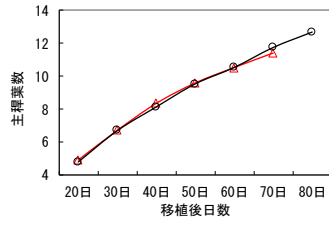
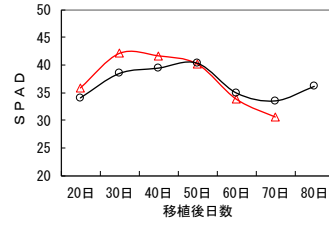
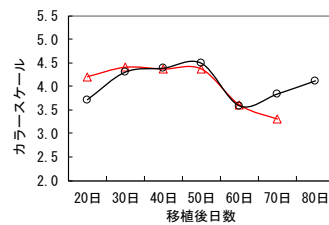
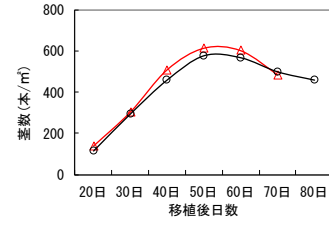
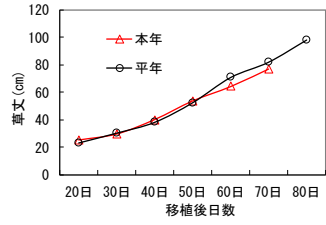
あきたこまち  
4月27日移植



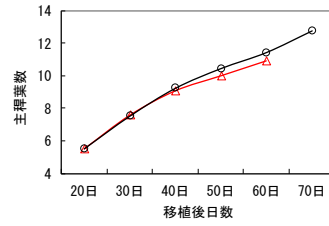
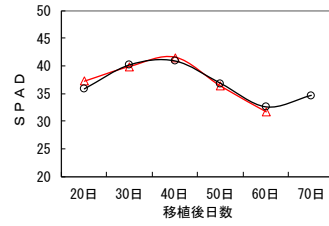
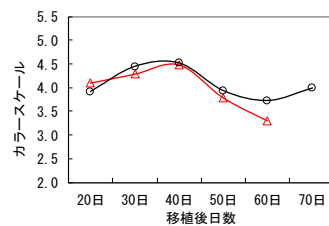
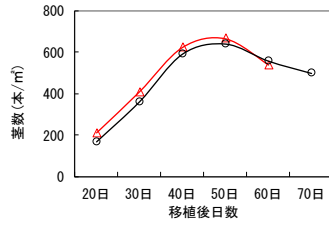
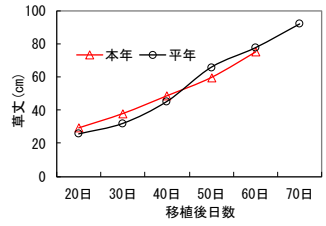
ふくまるSL  
4月27日移植



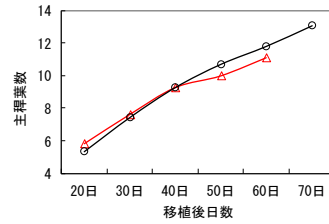
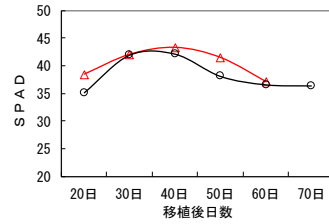
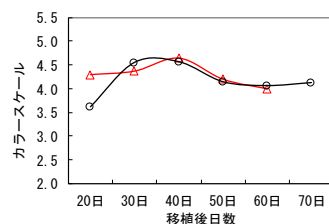
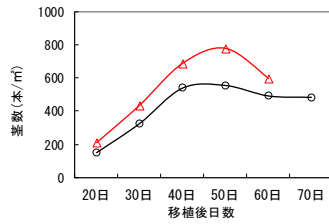
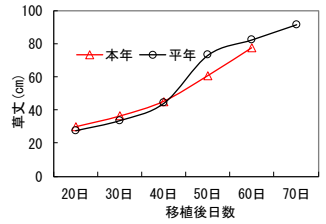
コシヒカリ  
4月27日移植



コシヒカリ  
5月7日移植



にじのきらめき  
5月7日移植



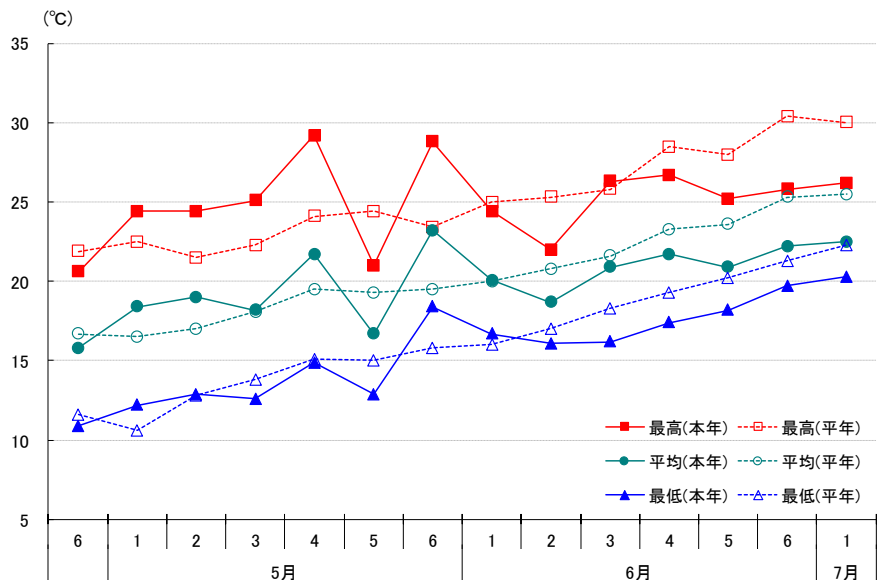


図1 半旬別気温の推移(龍ヶ崎市) 注) 平年値:令和3年~令和7年の5年間の平均値  
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

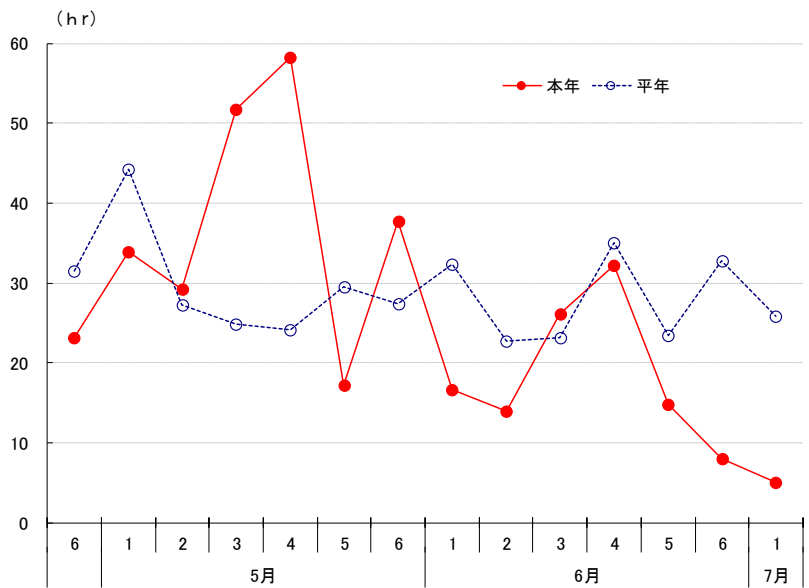


図2 半旬別日照時間の推移(龍ヶ崎市) 注) 平年値:令和3年~令和7年の5年間の平均値  
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

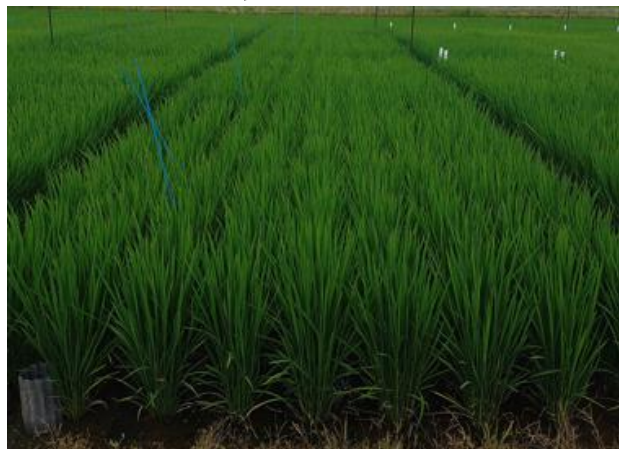
表4 移植時期別気象条件 (龍ヶ崎市)

移植時期	期間	平均気温 (°C)			積算平均気温 (°C)			積算日照時間 (hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比 (%)
4月27日移植	4月第6半旬~7月第1半旬	20.0	20.5	-0.5	1423	1453	-30	368	404	91
5月7日移植	5月第2半旬~7月第1半旬	20.5	21.1	-0.6	1252	1287	-35	311	328	95

注) 平年値:令和3年~令和7年の5年間の平均値  
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

【 4月 24 日移植の生育状況 】 撮影日:7/6

あきたこまち



ふくまる SL



コシヒカリ



【 5月7日移植の生育状況 】 撮影日:7/6

コシヒカリ



にじのきらめき

